

# 令和4年度 東小学校の食育

## 1年生 たべものののはたらきをして、すききらいなくたべよう

1年生に「苦手な食べ物は何ですか？」とアンケートをとると、「1位やさしい、2位さかな、3位きのこ」という結果になりました。赤・黄・緑の食べ物の仲間分けや栄養の働きについて勉強をして、「もぐもぐ週間」にがんばる目標を決めました。給食時間に、1年1組のみんなで取り組むことができました。



人形を使い、すききらいによって「バランスがくずれる」とどのような困ったことが起こるのか、説明をしました。

「赤・黄・緑」の食べ物の仲間分けは、五・七・五・七・七のリズムにのせて覚えることができます。仲間分けクイズをくりかえし行い、楽しく学ぶことができました。



## 3年生 牛乳博士の出前授業

昭島市の武蔵野にある「グリコマニュファクチャリングジャパン株式会社 東京工場」の方々と、バーチャル工場見学の出前授業を企画しました。牛乳について何でも知っている「牛乳博士」が学校にやってきて、安全な牛乳を作るために工場ではどのような工夫がされているのか、どんな機械が活躍しているのか、詳しく教えてもらいました。



東小学校の授業を基に、これから市内各小学校で取組が広がっていく予定です。



さっきの牛乳を生乳といふのは、いまだに乳の塊で、1日に200Lの牛乳を生乳を4万個も作っているなんて、びっくりですね。生乳は、さっきの牛乳と違って、ただの塊ではなくて、さっきは、130℃で2秒間も煮るんですね。しかも、牛乳の具合によって、牛乳の味がかわるということも、いまだに知りませんでした。